

あかつき 暁

あかるく かがやく つしまの きぼうのおか

津島市立暁中学校便り

令和4年5月16日(月)

あいさつはコミュニケーションの第一歩!

先日、地域の方と話をする機会がありました。その中で、「暁中学校の生徒は、あいさつがよくできます」という言葉をいただきました。初めて出会った私に話されたということは、その方が大変感動されていることなのだと思えます。暁中学校のめざす生徒像の一つ「地域を愛し、地域から学び、地域に貢献ができる生徒」に成長するためには、このように地域の皆様とつながることが第一歩となります。例えば、「おはようございます」というだけでも、つながりができるのです。今後も、しっかりとあいさつができる暁中生であってほしいと思います。



5月11日(水)から5月13日(金)までの3日間、生徒会「緑の募金」活動が行われました。



目的は、「学校の緑化推進、森林愛護、地球温暖化防止に対する興味・関心を高める」「自分にできる範囲で、地域や社会に貢献しようとする態度を育てる」「SDGsに対する関心を高め、自ら活動に関わろうという気持ちを高める」の3点です。

期間中、生徒会執行部と各学級の議員が、昇降口のところで募金箱を持って並び、登校してきた生徒に声かけをしました。募金箱には、暁中生の温かい心がたくさん集まり、気持ちのよい一日のスタートとなりました。

本は心の栄養です

5月13日(金)、今年度第1回目の絵本の読み聞かせがありました。暁中学校地域学校協働本部の皆さんの活動で、毎月1回程度行っていただいています。

絵本の読み聞かせには、様々な効果があると言われています。例えば、「感性が豊かになる」「集中力が身につく」「知的好奇心を刺激される」「想像力・語彙力を育てられる」等です。

また、このような経験を通して、今度は誰かのために読み聞かせをする生徒に成長してくれることを期待しています。

5月13日(金)、1年生が部活動正式入部となりました。

中学生になって1か月半ほどが過ぎ、中学校生活には、ずいぶん慣れてきたことと思います。しかし、部活動が本格的に始まると、その一日のリズムにも慣れることが必要です。しばらくは、疲れて帰ることもあるかと思えます。規則正しい生活を送ることで、心身ともに健康維持に努めてほしいと思います。